



「折り紙＝セラピーとはすぐに結びつかない、けれど、折っている時の手ごたえや、出来たときの達成感を思うと、確実に1つ1つ折っていく様子は気持ちがいい。」



「折り紙は絵画のように上手い下手は問わない。1つ1つ折っていくその連続性が物を創造するプロセスとなる。完成した折り紙はセラピストとクライアントの間に目に見える実体として残る。」



キャリアプログラム

折り紙による治療 (Art therapy) を New York で広める

12月16日(土) 13:30より
新館5階にて

アートセラピーとは、治療者が作品を通してクライアントの象徴的な自己表現を読み取り、クライアントから解釈を引き出す心理療法的一种です。
小林利子氏は折り紙を使う心理療法士として活躍されています。
言葉で表現できずにいる問題を一緒に解決する仕事、
「自分を見つける糸口になれば」とセラピーを必要とする人に寄り添っていらっしやいます。
本講演では、アートセラピーを折り紙療法としてニューヨークを中心に確立するに至った経過をお話ししていただきます。

小林利子氏

【米国アートセラピー学会認定アートセラピスト・アートセラピー指導員】

- ニューヨーク大学にてアートセラピー修士を取得。
- 9・11同時多発テロが発生、アメリカ合衆国連邦緊急事態管理庁プロジェクト・リパティエー危機カウンセラーとなる。
- 折り紙をアートセラピーに取り入れた独自の療法『表現折り紙療法』を2002年より提唱。
- シニアアートセラピスト、トラウマコーディネーターとしてNY州立ブロンクス精神医療センターに10余年勤務。
- 現在ニューヨークで人種の壁を越えて、年少者から高齢者への折り紙療法とその研修・指導を行っている。
- 2011年以来トラウマケアを中心に東日本大震災支援を行っている。



切り取ってください。

『折り紙による治療 (Art therapy) を N.Y. で広める』小林利子氏講演会 申込書

[_____] 内に○をつけ、

(_____ 名)に人数をご記入ください。

年 組 番 氏名

- [_____] 生徒のみ参加します。
- [_____] 保護者(_____ 名)のみ参加します。
- [_____] 保護者(_____ 名)と生徒が参加します。

申込締切：12月9日(土)までに迷路指導室前のポストに投函してください。